



# 建交労



2021年10月7日

かながわけんなんしふ

建交労神奈川県南支部

2021年秋季年末闘争 No.3

2020年度推進ニュース③⑥通算233号

発行責任者 佐藤 章

## 神奈川は東神TSで10.7トラックの日の行動 県南支部・ダンプ支部・神田支部・中央で計10名参加 コロナで対話（コロナアンケート37名から集約）

神奈川県南支部は、建交労全国トラック部会が10月8日に全国で実施する“トラックの日の行動”を1日前倒しで例年どおり東神TSで実施しました。行動には県南支部の佐藤委員長、小島副委員長、大島書記長、金崎書記次長、須田・三浦の両執行委員と赤羽、神奈川ダンプ支部では南須原執行委員、さらに東京神田支部の上村委員長と石塚書記長、全国トラック部会からは鈴木事務局長・建交労



県南支部の佐藤委員長

中央本部書記次長が参加して合計10名でとりくみました。

この日の東神TSでは、全日本トラック協会が実施するトラックドライバーへのアンケート調査（荷待ち時間や無理な到着時間指定、到着時間遅延のペナルティ、運送契約以外の作業の強要など荷主の運転手に対する対応の聴取り）を6名で行っていました。今後も各地のTSなどで同様の調査活動を実施していくとのことです。



神田支部の上村委員長

建交労の取り組みは、建交労全国トラック部会の宣伝ビラに加え全ト協や神ト協から提供されたBoxティッシュやウエットティッシュなどのグッズをドライバーに提供しながら、神田支部の上村委員長が作成したコロナ・アンケート用紙を使ってドライバーとコロナで対話を広げてアンケートを集約する活動です。



鈴木トラック部会事務局長

この日、東神TSの広い駐車場は入れ代わり立ち代わり利用するトラックで常に満杯状態でしたが、車内で仮眠中のドライバーが多く、声を掛けられるドライバーは全体の20%にも届きません。それでも声を掛けると対話やアンケートを拒否するドライバーは皆無で、37名（内女性2名）のドライバーと対話をしてアンケートを集約することができました。聴き取りでは、既にコロナワクチンを接種したドライバーが多く未接種者は少数でした。また、ワクチン接種による副反応やコロナに感染して休業した

場合の休業保障は明確でないところが多数です。コロナ手当が出たという女性ドライバーもいましたが、一方で、コロナに感染して2週間休業したが欠勤扱いで賃金は保障されなかったという20歳代の男性ドライバー（運転手歴1.5年）もいました。また、東神TSには全国から長距離ドライバーが集まりますが、コロナ禍で多くの飲食店が休業となり、コンビニでは満足な食事が摂れないと嘆くドライバーもいました。



内閣総理大臣 殿

## 唯一の戦争被爆国 日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める署名

いま世界では、核兵器禁止条約の発効から核兵器廃絶へとすすもう、という声があがっています。多くの国ぐにが被爆者の声に耳を傾け、「核兵器による安全」ではなく、「核兵器のない世界による安全」を選択し、核兵器禁止条約を支持し、参加しつづけます。

唯一の戦争被爆国である日本政府は、核兵器廃絶の先頭に立たなければなりません。

国内の世論調査でも、日本が核兵器禁止条約に参加すべきとの声は7割を超えています。日本政府がこの被爆者と国民の声に誠実に応えることを訴えます。

名 前	住 所	募 金

私は、日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求めます。

### 【取扱団体】

連絡先：署名事務局（原水爆禁止日本協議会）  
〒113-8464 東京都文京区湯島 2-4-4  
電話：03-5842-6031